

健康住宅アドバイザー試験 練習問題解答

2007年8月



NPO 法人 日本健康住宅協会

第1章 健康住宅とは

1 - 1. (E、G) (B、D) F テキスト P7 ~ 10

()の中、順不同で選択可

解説 健康の定義として、グローバルスタンダードです。それに住環境要素を加えた設問です。

1 - 2. B D (C、E、) F テキスト P9

()の中、順不同で選択可

解説 主として化学物質を念頭においた設問。身体の状態と被曝の仕方が健康を左右することを知識にしたいと思います。

第2章 これからの住宅像と住宅品確法

2 - 1.

テキスト P16

テキスト P23 ~ 24

テキスト P23 ~ 30

解説 1999年に制定された「住宅の品質確保の促進等に関する法律」の第1条で目的が明記されており、法律は下記の3本柱から成り立っており、問題では法律の構成柱の が抜けています。

1.住宅の性能に関する表示基準及びこれに基づく評価制度

2.住宅に係る紛争の処理体制の整備

3.新築住宅の請負契約又は売買契約における担保責任の特別な定め(基本構造部分の瑕疵担保責任期間が10年間と義務付けられている)

テキスト P25 ~ 26

2 - 2.

テキスト P25 ~ 26

解説 表示性能が義務として保証されるわけではないので間違いです。契約時に任意の契約として性能上の合意をする際に性能表示を添付しておけば、紛争時にその表示性能が保証されるのです。なお、10年保証は瑕疵担保責任で、新築住宅の基本構造部分では10年保証が義務付けられています。

テキスト P25 ~ 26

テキスト P28

テキスト P31

2 - 3. B D C E H テキスト P25、26、31、33

解説 品確法の骨子から設問しました。

2 - 4. (A、B、D、E) テキスト P28

()の中、順不同で選択可

解説 新築住宅の性能表示事項から設問しました。

第3章 丈夫な住宅

3 - 1 .

× テキスト P37 ~ 38

○ テキスト P43

○ テキスト P45 ~ 46

テキスト P39、40

3 - 2 . (C、E) B (A、F) テキスト P39 ~ 42

は C E のいずれかを、 は A F のいずれかを順不同で選択可

解説 荷重の伝達ルートを設定しました。

3 - 3 . D C F A B テキスト P37 ~ 40

解説 住宅での荷重のかかり方の基本的な知識です。

第4章 結露しない住宅

4 - 1 .

○ テキスト P56

× テキスト P55 ~ 56

解説 「含む量は少なくなる」が誤りです。空気温度が高いほど水蒸気を含むことができる量は多くなります。

○ テキスト P60 ~ 62

○ テキスト P63

4 - 2 .

○ テキスト P69 ~ 70、72

× テキスト P65、66

解説 調理物から水蒸気が出るので、燃焼による上昇気流が無い分、捕集効率のよい換気扇を設置しなければなりません。

○ テキスト P67、68

○ テキスト P69 ~ 70

4 - 3 . B D E C A テキスト P55 ~ 56

解説 結露の仕組みからの設問です。

4 - 4 . A D B F C テキスト P57 ~ 58

解説 空気線図の見方からの設問です。解答には空気線図が必要です。

4 - 5. A G C D F テキスト P61 ~ 62

解説 結露の原因は温度か湿度か、からの設問です。

第5章 きれいな空気の住宅

5 - 1.

 テキスト P75

× テキスト P85 ~ 86

解説 「F」が間違いです。「F」は使用禁止のホルムアルデヒド発散建材で、「F」が無制限に使用できるホルムアルデヒド発散建材です。また、「F」、「F」は、ホルムアルデヒド発散建材ですが各々制限付きで使用できます。

 テキスト P79

 テキスト P83 ~ 84

5 - 2.

 テキスト P90

× テキスト P97

解説 「換気の必要がなくなる」は誤りです。通常の空気清浄機は換気機能が無く、ほこりや臭気を除去するだけです。

テキスト P87

テキスト P89 ~ 90

5 - 3. D C E G A テキスト P83 ~ 84

解説 厚生労働省が定めた室内濃度指針値から設問しました。

5 - 4. B (A, C, G) E テキスト P87 ~ 88

()の中、順不同で選択可

解説 換気の効用から設問しました。

5 - 5. B C F G E テキスト P85、93 ~ 94

解説 建築基準法の換気義務から設問しました。

第6章 乾いた床下をもつ住宅

6 - 1.

× テキスト P107

解説 シロアリの中には乾燥した木材を食べる乾材シロアリという種類(たとえばアメリカカンザイシロアリ)がいます。

 テキスト P107 ~ 108

 テキスト P109

○ テキスト P119～120

6 - 2. A C F F G テキスト P105～106、P113～114

解説 布基礎の規定から設問しました。

6 - 3. D (A、B、E、G) テキスト P109

は()の中、順不同で選択可

解説 木材腐朽菌の生育条件から設問しました。

第7章 カビの害のない住宅

7 - 1.

○ テキスト P61、125

○ テキスト P127

○ テキスト P131～132

× テキスト P137～138

解説 「酸性洗剤を散布した後、塩素系カビ取り剤をかけて洗う」は誤りです。酸性洗剤が残っていると塩素系カビ取り剤をかけると急激な化学反応を起こし、猛毒の塩素ガスが発生します。この場合酸性洗剤と併用してはいけません。この現象は酸性洗剤だけでなく、カビ殺菌・漂白作用のある酸素系の過酸化水素水などでも起こります。いずれにしても、これらの薬剤を使用するときは防護具を着用する必要があります。

7 - 2. F A H D B テキスト P123、138

解説 カビの全体像から設問しました。

7 - 3. (A、B、D) E G テキスト P127、133

()の中、順不同で選択可

解説 カビの有害面について設問しました。

第8章 ダニ、害虫の影響のない住宅

8 - 1.

○ テキスト P153、157

× テキスト P153

解説 「その虫の種類や生態は、考慮しないで」は誤りです。その虫の種類や生態、つまり、どんな形の虫か、卵はどこに生みつけ、幼虫や成虫はどこで生活するのか、また、それらの時期は何時か、餌はなにか等々を知らないと、何時、どの場所でどのような手段で駆除処理するのか分かりません。したがって、同定の作業は重要です。

○ テキスト P153、157

○ テキスト P145

8 - 2. E D B C F テキスト P144 ~ 145

解説 害虫別生息域から設問しました。

8 - 3. (C, F) (A, B) G テキスト P155 ~ 156

()の中、順不同で選択可

解説 ペットから人への伝染経路から設問しました。

第9章 快適温湿度の住宅

9 - 1. E (B, F) G C テキスト P162

は()の中、順不同で選択可

解説 人間の快適性を左右する要素から設問しました。

9 - 2. C E D F H テキスト P161 ~ 162

解説 人間の温冷感環境因子から設問しました。

9 - 3. C B F G D テキスト P165 ~ 168

解説 建物の熱性能から設問しました。

第10章 光・視環境

10 - 1.

テキスト P192

テキスト P193 ~ 194

テキスト P193 ~ 194

解説 「眩しさを感じにくくなる」は誤りです。水晶体が濁ると眼球内に散乱光を誘発し、眩しさを感じやすくなるので、眩しい光源が直接目に入らないように器具や照明方法を選ぶ必要があります。

テキスト P195 ~ 196

10 - 2. F G B H D テキスト P185 ~ 186, P197 ~ 198

解説 光の色温度から設問しました。

第11章 音・振動環境

11 - 1.

テキスト P207 ~ 208

テキスト P207 ~ 208

解説 「大きいほど」は誤りです。L値は音の大きさで、値が小さいほど性能が優れています。

テキスト P207 ~ 208

解説 音源発生装置にはバングマシン(上階の足音や子供の飛びはね音)とタッピングマシンが(上階のスプーンや積み木などの落下音)あります。

テキスト P215 ~ 216

解説 遮音材料を巻くことの難しい部位、特に貫通部位や屈曲部位の遮音が大事です。

11 - 2. G A B E F テキスト P203 ~ 205

解説 音の性質から設問しました。

11 - 3. C E B A F テキスト P209 ~ 210

解説 建築物の音環境から設問しました。

第12章 飲み水安心住宅

12 - 1.

テキスト P219 ~ 220

テキスト P223 ~ 224

テキスト P229 ~ 230

解説 「工場の排水」は誤りです。公害対策基本法の実施により 1990 年頃には工場と家庭が逆転し、家庭からの雑排水(全体の BOD 数値の約 80%を占める)がわが国水質汚濁の主な原因となりました。

テキスト P 233 ~ 234

12 - 2. B F D E テキスト P219 ~ 220

解説 生命維持に必要な水の量から設問しました。

12 - 3. A D E B F テキスト P 219

解説 コストのかかる安全な飲み水から設問しました。

12 - 4. B A F G D テキスト P225 ~ 228

解説 市販の浄水器のろ材から設問しました。

第13章 健康住宅と高齢者配慮

13 - 1.

テキスト P237

解説 「段差や階段での転倒」は誤りです。浴槽などでの溺死が第 1 位です。段差や階段での転倒は第 4 位です。

テキスト P237

テキスト P238

テキスト P241 ~ 244

13 - 2. A D H テキスト P237

解説 ユニバーサルデザインの普及から設問しました。

13 - 3. D A F E テキスト P245 ~ 246

解説 ユニバーサル設計の浴室から設問しました。

第14章 セキュリティとメンテナンス

14 - 1 .

テキスト P249

テキスト P

テキスト P252

テキスト P 252

解説 防蟻工事は効力から考えて5年に1回程度施工する必要がある。

14 - 2 . F E E D テキスト P256

解説 防火のセキュリティシステムから設問しました。